

栃木西部 地域会議だより

2016
第2号

2016年1月

編集・発行 栃木西部地域まちづくりセンター（吹上公民館）



平成27年度 栃木市地域
自治交流会開催

10月17日（土）に西方総合文化体育馆にて栃木市地域自治交流会が開催され、第1部では栃木市内の8地域会議から地域予算事業計画書が市長に提出されました。

栃木西部地域会議からは、浅野照男副会長が、案内看板設置事業、

イベント用テント購入事業に関する計画書を提出しました。
(事業計画の詳細は裏面をご覧ください。)

地域予算提案制度で取り扱う事業は、地域の課題の解決や地域の活性化のために地域会議委員が協議を重ね、地域と行政との役割分担に基づいて、次年度の事業として市長に財政的措置を求めるものです。

第2部では研修会が行なわれ、

「地域づくりの主体や課題の解決方法について」一般財団法人地域活性化センター前神有里氏による講演がありました。



講師の地元愛媛県での町おこしの事例を通して、移住交流の地域づくりやまちの魅力、地域資源を生かした地域解決等などをとおし、住民が気軽に話せる場を作ることが大切との話がありました。



10月27日（火）に栃木市栃木文化会館にて「地域づくりと協働の講演会」が開催されました。高崎経済大学地域政策学部大宮登教授による『地域づくりは人づくり』～地域の活性化を担う人材の育て方～をテーマに講演がありました。

まちづくりの成功のカギは「人づくり」ということで、人材育成と協働のまちづくりの最新事例を紹介いただきました。

平成27年度
栃木市「地域づくりと
協働の講演会」開催

平成28年度実施分 栃木西部地域会議 地域予算提案事業計画

番号	事業内容	事業概要	概算事業費(千円)
1	案内看板設置事業	栃木西部地域への来訪者のため、公共施設や名所、旧跡にスムーズに案内できるように案内・誘導看板の設置をする。 ・地域内総合案内看板の作成、設置（2基） ・幹線道路への誘導看板の作成、設置（6基）	1,973
2	イベント用テント購入事業	イベント用テントの購入（5張）	685

今後の栃木西部地域会議の取り組みについて

地域予算提案事業計画書の提出も完了いたしましたので、今後の会議では「まちづくり実働組織」の設立に向けて協議を進めていく予定です。

【まちづくり実働組織】

「まちづくり実働組織」は、市が必ず設置する地域会議と違い、**住民が自発的に設置する任意組織**です。地域内の多くの各種団体や住民などが構成員となり、地域会議と協力連携しながら、**地域の課題解決や地域活性化のための実践活動**に取り組みます。

一定の要件を満たすことで、市長の『認定』を受け、市の助成を受けることができます。認定を受けたまちづくり実働組織を『認定まちづくり実働組織』といいます。

組織イメージ

- 自治会
- 商工関係団体
- 農業関係団体
- 福祉関係団体
- 教育関係団体
- 地域の各種団体
- NPO等個人

地域内の各種団体等が任意に参画

まちづくり実働組織
名称
団体構成は様々

【主な役割】

- ・地域内で活動する各種団体間の相互理解及び情報の共有化を図ります。
- ・必要に応じて、人材や物品を団体間で互いに融通します。
- ・地域の問題点や課題、改善点を自ら解決するための計画(地域づくり事業計画)を立案します。
- ・計画に基づき事業を実施します。(地域の美化活動、空き家・空き店舗の活用、世代間の交流事業など)

栃木西部地域会議だより

発行：栃木西部地域まちづくりセンター
(吹上公民館)

〒328-0125 栃木市吹上町782番地1
電話：0282-31-1792
FAX：0282-30-1465
E-mail：fukiage-k@city.tochigi.lg.jp

地域会議の事務局である「まちづくりセンター」もそれ
地域に設置されています。

【地域会議の設置単位】



地域会議市内**8地域**に
それぞれ**設置**されています

◆地域会議の情報は、**栃木市公式ホームページ**でご覧いただけます